

第 17 回地盤改良シンポジウム プログラム

日 時：2026 年 10 月 29 日（木）～30 日（金）

会 場：金沢商工会議所会館 （〒920-0918 石川県金沢市尾山町 9-13）

10 月 29 日（木）

	ホール	大会議室	研修室 1	研修室 2
9:15	開場			
9:45～ 11:30	<u>1-1：改良効果①</u> 松原 仁（琉球大学） 松井 秀岳（大成建設）	<u>2-1：地盤特性①</u> 大島 昭彦（大阪公立大学） 宮本 順司（東洋建設）	<u>3-1：液状化</u> 重松 宏明（石川高専） 横田 季彦（日本国土開発）	地盤改良 部門委員会 会員企業 PR コーナー
11:40～		第 344 回地盤改良部門委員会		
12:45～ 14:30	<u>1-2：改良効果②</u> 木戸 隆之祐（広島大学） 平田 茂良（大和ハウス工業）	<u>2-2：地盤特性②</u> 吉本 憲正（山口大学） 白神 新一郎（錦城護謨）	<u>3-2：土壌汚染</u> 日置 和昭（大阪工業大学） 大山 将（鴻池組）	
14:45～ 16:15	<u>1-3：改良効果③</u> 西村 伊吹（琉球大学） 水野 健太（若築建設）	<u>2-3：地盤特性③</u> 乾 徹（大阪大学） 藤原 照幸（GRI 財団）	<u>3-3：リサイクル</u> 杉山 太宏（東海大学） 尾形 太（不動テトラ）	
16:30～ 17:30	特別講演			

18:00～	懇親会（金沢ニューグランドホテルプレステージ 金扇）
--------	----------------------------

※上段がセッション名，下段が座長氏名

10 月 30 日（金）

	ホール	大会議室	研修室 1	研修室 2
9:15	開場			
9:30～ 11:15	<u>1-4：固化①</u> 仙頭 紀明（日本大学） 宇梶 伸（ライト工業）	<u>2-4：環境①</u> 佐藤 研一（福岡大学） 三浦 俊彦（大林組）	<u>3-4：スラグ</u> 石藏 良平（九州大学） 篠崎 晴彦（日本製鉄）	地盤改良 部門委員会 会員企業 PR コーナー
11:30～ 13:00	<u>1-5：固化②</u> 原 弘行（山口大学） 佐藤 貴宣（住友大阪セメント）	<u>2-5：環境②</u> 鍋島 康之（大阪公立大学） 柿澤 雅樹（竹中土木）	<u>3-5：発生土</u> 渡邊 康司（愛知工業大学） 竹谷 裕（日特建設）	
14:00～ 15:05	<u>1-6：新技術</u> 余 栄光（京都大学） 小牧 貴大（東洋産業）	<u>2-6：環境③</u> 藤川 拓朗（福岡大学） 束原 純（セントラルグラウト）		
15:30～ 16:00	表彰式・閉会			

※上段がセッション名，下段が座長氏名

○ 発表につきまして

時 間： 1人あたり12分（口頭発表8分，質疑応答4分）です。

形 式： 対面のみの形式です。発表者は参加登録の上，会場にお越しください。

- ・発表者には○を付しています。紙面の都合上，プログラムには発表者の所属のみ記載しています。
- ・令和8年4月1日時点で35歳以下の発表者には優秀発表者賞を設け，閉会式で表彰します。
- ・発表順や日程の変更は受け付けかねます。口頭発表予定者の登壇が難しい場合は，代理発表者を立ててください（代理発表者も参加登録が必要で，代理発表の場合は優秀発表賞の対象外です）。

○ PC 持参のお願い

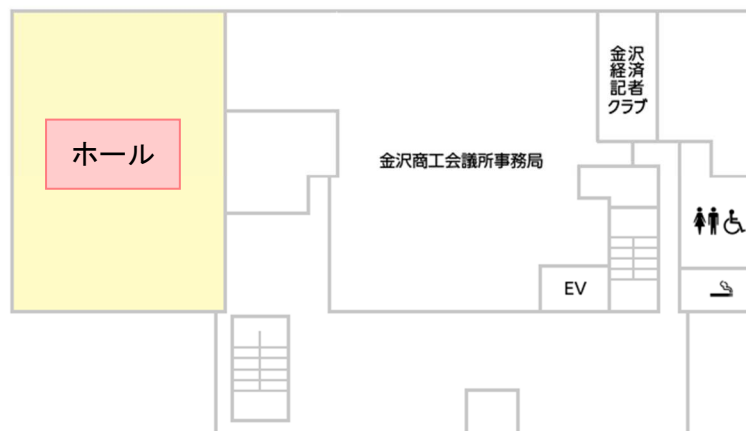
- ・ご自身のPCで発表いただきますので，HDMI端子があるPCを各自ご持参ください。
（会場にはPCを備えていませんのでご注意ください。）
- ・ご自身が発表するセッションの前の時間に，スライド投影のチェックをお願いします。

○ 名札持参のお願い，館内での飲食の注意

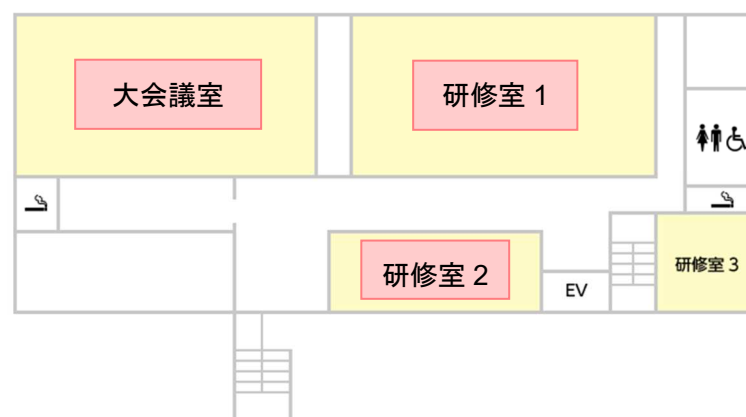
- ・参加登録をいただいた皆さまには，シンポジウムの1週間前に名札をメールで送付します。
当日，会場で名札ケースをお取りいただき，名札を着用してシンポジウムにご参加ください。
- ・ホール，大会議室，研修室1では昼食をとることが可能です。廊下など他の場所での飲食はお控えください。

○ 館内案内図

1F



2F



【1日目：10/29（木）】

1-1：改良効果① 10/29 木 9:45～11:30

座長：松原 仁（琉球大学）、松井 秀岳（大成建設）

- 1-1-1 原位置土圧入コラムの液状化抑制効果と周辺地盤締固め範囲の定量評価
○藤田 大貴（芝浦工業大学）、菊地 稔、王 錦伍、稲積 真哉
- 1-1-2 異方応力状態における累積損失エネルギーと体積ひずみの関係を用いた SCP 改良地盤の沈下量評価
○出野 智之（株式会社不動テトラ）、原田 健二、石川 敬祐
- 1-1-3 DEM simulations of strength and modulus of cementitious stabilized soft clay
○PHAI Hengchhorn（大阪大学）、乾 徹、緒方 奨
- 1-1-4 複数の粒径のガラスビーズを用いたセメント改良土の海水環境下における強度低下特性
○椿 永遠（山口大学）、原 弘行
- 1-1-5 比抵抗の計測に基づくセメント改良土の混合状態の判定に関する基礎的検討
○熊野 稜（佐賀大学）、中尾 亮太、三島 悠一郎、日野 剛徳、九十九 督、碓井 博文
- 1-1-6 機械学習を用いた PVD 施工データおよび CPT による改良地盤の土層分類とその汎用性の検証
○小柳 勇也（錦城護謨株式会社）、Shawn Lemuel Djongroaminoto、笠間 清伸
- 1-1-7 Experimental Study on Mechanical Properties of Improved Soil with an Environmental-friendly, Low-Carbon Ground Improvement Material
○Dayani Sanjeevani（アルソシア建設株式会社）、Ryo Sakamoto, Motoharu Uchida, Naoki Takahashi
- 1-1-8 力学・溶出・膨張量の観点から見た再生半水石膏と固化材の最適配合の検討
○古賀 千佳嗣（福岡大学）、佐藤 研一、藤川 拓朗、中村 光男、沼本 大輝

2-1：地盤特性① 10/29 木 9:45～11:30

座長：大島 昭彦（大阪公立大学）、宮本 順司（東洋建設）

- 2-1-1 動的貫入電気式コーンによる砂地盤の地盤調査について
○堺谷 常廣（東亜建設工業株式会社）、田口 博文
- 2-1-2 局所動水勾配に着目した堤防基礎地盤のパイピング破壊に対する脆弱性評価
○江村 友里（九州大学）、石蔵 良平、Jumana HUSSARY、Adel ALOWAISY
- 2-1-3 サクシオン勾配を有する不飽和土の圧縮性の変化
○西村 友良（足利大学）、松本 政文
- 2-1-4 多機能性人工再生盛土材の土質材料特性と堤防盛土への適用
○奴留湯 誉幸（株式会社 FKG コーポレーション）、福岡 大造、佐藤 研一、伊東 周作
- 2-1-5 シールドトンネルの施工性改善に関する基礎的研究
○中東 亮太（株式会社日本触媒）、鳥井 一司、服部 晃、末永 枝里菜、渡邊 康司
- 2-1-6 コンペンセーショングラウチングにおける後続沈下の発生メカニズムと沈下補修効果
○小宮 一仁（千葉工業大学）、遠藤 宗仁
- 2-1-7 古墳築造工法の種別と墳丘劣化・断層横断による墳丘の崩壊状況の把握
○大角 恒雄（国立研究開発法人防災科学技術研究所）、吉澤 徹
- 2-1-8 共分散構造分析と機械学習を連成した N 値組み込み型斜面崩壊危険度予測モデルの構築
○篠村 青（芝浦工業大学）、勝海 有紗、稲積 真哉